

今日は2つの話をします。

1つは、6月8日の理科の実験の話です。3つ行いました。

ペットボトルの実験は、たくさんの人が体験してくれました。ありがとう。ただ、たくさんの人が体験したので、壊れてしまいました。どうしたら壊れないか考え中です。ところでなぜ早く水が移動するか分かったかな。それは、渦ができるからです。「なぜ渦ができるか。」「渦ができると早く水が移動するか」考えてみてください。

次に、魔法の水にかまぼこが浮いたのは、どうしてか。これは、塩がとけているからです。では、「塩がとけているとどうして浮くか」考えてみてください。

最後は、コップとはがきの実験です。なぜ、はがきが落ちなかったか。それは、空気と関係があります。空気がはがきを押していたからです。

これらは、中学で学習して分かると思います。それまでに、詳しく調べてみようと思う人は調べてください。そして、私に教えてください。

もう1つの話です。明日6月23日はプール開きです。みんなが楽しみにしていると思います。そのプール開きにむけて、6月11日に5・6年生の人がプール清掃をしました。1年間使っていなかったプールがどうなっているかは、みなさんも想像できると思います。プールの水は、水あかなどでにごっており、プールの壁や底もよごれていました。プールサイドの溝には、草が生え、泥がたまり大変な状態でした。それを、5・6年生のお兄さん、お姉さんが2時間ずつかけていねいに清掃してくれました。みなさん、5・6年生に感謝して、プール開きをしてください。

ところで、みなさんの中には、水泳の得意な人だけでなく、不得意な人もいます。水泳は小さいときに身につけておくと自転車に乗るのと同じように生涯、自分自身の能力として身に付きます。また、泳ぐ力だけでなく肺などの内臓や筋肉など体を鍛えることにもつながります。だから、不得意な人も水泳が得意になるように、この夏がんばってみましょう。

今日は、校長先生が、水泳を得意にするコツを教えます。誰にでもできる簡単なことです。それは、「目標をもつ」ということです。それぞれどんな目標をもったらいいか。ヒントを言います。

1, 2年生は、水に慣れ、浮いたりもぐったりする遊びが楽しくできるようにしましょう。3, 4年生は、いろいろな浮き方を覚えたり、泳ぎの基本となる手足の動きをマスターしたりしましょう。5, 6年生はクロールや平泳ぎなど正しい泳ぎ方を身につけて、続けて長く泳げるようにしましょう。

そして、1年生から6年生まで守ってもらいたいことがあります。それは、水泳の約束を守り、友だちと協力をしたり、安全に気をつけたりして泳ぐということです。これらのことをヒントにして教室で目標について話し合ってみてください。

みなさんはどんな目標を立てますか。目標ができたなら、紙などに書いて、教室やお家に貼っていつでも見られるようにしておくといいですね。そして、その目標が達成できたら校長先生に知らせてください。楽しみにしています。